

## 製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2023-1582 0000/00/00  (事故発生地) 愛知県	ACアダプター（楽器用）  PA-300C  ヤマハ（株）  使用期間：不 明	電子楽器用ACアダプターのDCプラグ付近が溶融した。	DCプラグの絶縁樹脂に添加される難燃剤に使用されていた赤リンの耐湿性に不具合があったため、湿度の影響でリン酸が生じて端子金属から銅が溶出し、端子間で短絡が生じて樹脂が溶融したものと推定される。	輸入事業者は、DCプラグの絶縁樹脂に成形不良による気泡が生じていたことも事故原因の一つとみており、2020年6月18日付けでホームページに社告を掲載し、DCプラグの絶縁樹脂に気泡が生じた対象ロットについて、無償で製品交換を行っている。また、2021年8月25日より対象範囲を拡大している。	輸入事業者   (受付:2024/01/25)
2023-1583 2021/07/27  (事故発生地) 大阪府	ACアダプター（楽器用）  PA-300C  ヤマハ（株）  使用期間：不 明	電子楽器用ACアダプターのDCプラグ付近が溶融した。	DCプラグの絶縁樹脂に添加される難燃剤に使用されていた赤リンの耐湿性に不具合があったため、湿度の影響でリン酸が生じて端子金属から銅が溶出し、端子間で短絡が生じて樹脂が溶融したものと推定される。	輸入事業者は、DCプラグの絶縁樹脂に成形不良による気泡が生じていたことも事故原因の一つとみており、2020年6月18日付けでホームページに社告を掲載し、DCプラグの絶縁樹脂に気泡が生じた対象ロットについて、無償で製品交換を行っている。また、2021年8月25日より対象範囲を拡大している。	輸入事業者   (受付:2024/01/25)
2023-1584 2021/10/05  (事故発生地) 神奈川県	ACアダプター（楽器用）  PA-300C  ヤマハ（株）  使用期間：不 明	電子楽器用ACアダプターのDCプラグ付近が溶融した。	DCプラグの絶縁樹脂に添加される難燃剤に使用されていた赤リンの耐湿性に不具合があったため、湿度の影響でリン酸が生じて端子金属から銅が溶出し、端子間で短絡が生じて樹脂が溶融したものと推定される。	輸入事業者は、DCプラグの絶縁樹脂に成形不良による気泡が生じていたことも事故原因の一つとみており、2020年6月18日付けでホームページに社告を掲載し、DCプラグの絶縁樹脂に気泡が生じた対象ロットについて、無償で製品交換を行っている。また、2021年8月25日より対象範囲を拡大している。	輸入事業者   (受付:2024/01/25)
2023-1585 2022/09/25  (事故発生地) 兵庫県	ACアダプター（楽器用）  PA-300C  ヤマハ（株）  使用期間：不 明	電子楽器用ACアダプターのDCプラグ付近から発煙し、溶融した。	DCプラグの絶縁樹脂に添加される難燃剤に使用されていた赤リンの耐湿性に不具合があったため、湿度の影響でリン酸が生じて端子金属から銅が溶出し、端子間で短絡が生じて樹脂が溶融したものと推定される。	輸入事業者は、DCプラグの絶縁樹脂に成形不良による気泡が生じていたことも事故原因の一つとみており、2020年6月18日付けでホームページに社告を掲載し、DCプラグの絶縁樹脂に気泡が生じた対象ロットについて、無償で製品交換を行っている。また、2021年8月25日より対象範囲を拡大している。	輸入事業者   (受付:2024/01/25)

## 製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2023-1586 2021/10/04  (事故発生地) 静岡県	ACアダプター（楽器用） PA-300C  ヤマハ（株）  使用期間：不 明	電子楽器用ACアダプターのDCプラグ付近が溶融した。	DCプラグの絶縁樹脂に添加される難燃剤に使用されていた赤リンの耐湿性に不具合があったため、湿度の影響でリン酸が生じて端子金属から銅が溶出し、端子間で短絡が生じて樹脂が溶融したものと推定される。	輸入事業者は、DCプラグの絶縁樹脂に成形不良による気泡が生じていたことも事故原因の一つとみており、2020年6月18日付けでホームページに社告を掲載し、DCプラグの絶縁樹脂に気泡が生じた対象ロットについて、無償で製品交換を行っている。また、2021年8月25日より対象範囲を拡大している。	輸入事業者   (受付:2024/01/25)
2023-1587 2021/10/26  (事故発生地) 北海道	ACアダプター（楽器用） PA-300C  ヤマハ（株）  使用期間：不 明	電子楽器用ACアダプターのDCプラグ付近が溶融した。	DCプラグの絶縁樹脂に添加される難燃剤に使用されていた赤リンの耐湿性に不具合があったため、湿度の影響でリン酸が生じて端子金属から銅が溶出し、端子間で短絡が生じて樹脂が溶融したものと推定される。	輸入事業者は、DCプラグの絶縁樹脂に成形不良による気泡が生じていたことも事故原因の一つとみており、2020年6月18日付けでホームページに社告を掲載し、DCプラグの絶縁樹脂に気泡が生じた対象ロットについて、無償で製品交換を行っている。また、2021年8月25日より対象範囲を拡大している。	輸入事業者   (受付:2024/01/25)
2023-1588 2021/11/01  (事故発生地) 埼玉県	ACアダプター（楽器用） PA-300C  ヤマハ（株）  使用期間：約9年	電子楽器用ACアダプターのDCプラグ付近が溶融した。	DCプラグの絶縁樹脂に添加される難燃剤に使用されていた赤リンの耐湿性に不具合があったため、湿度の影響でリン酸が生じて端子金属から銅が溶出し、端子間で短絡が生じて樹脂が溶融したものと推定される。	輸入事業者は、DCプラグの絶縁樹脂に成形不良による気泡が生じていたことも事故原因の一つとみており、2020年6月18日付けでホームページに社告を掲載し、DCプラグの絶縁樹脂に気泡が生じた対象ロットについて、無償で製品交換を行っている。また、2021年8月25日より対象範囲を拡大している。	輸入事業者   (受付:2024/01/25)
2023-1589 2021/11/22  (事故発生地) 東京都	ACアダプター（楽器用） PA-300C  ヤマハ（株）  使用期間：約9年	電子楽器用ACアダプターのDCプラグ付近から発煙し、溶融した。	DCプラグの絶縁樹脂に添加される難燃剤に使用されていた赤リンの耐湿性に不具合があったため、湿度の影響でリン酸が生じて端子金属から銅が溶出し、端子間で短絡が生じて樹脂が溶融したものと推定される。	輸入事業者は、DCプラグの絶縁樹脂に成形不良による気泡が生じていたことも事故原因の一つとみており、2020年6月18日付けでホームページに社告を掲載し、DCプラグの絶縁樹脂に気泡が生じた対象ロットについて、無償で製品交換を行っている。また、2021年8月25日より対象範囲を拡大している。	輸入事業者   (受付:2024/01/25)

## 製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2023-1590 0000/00/00  (事故発生地) 青森県	ACアダプター（楽器用）  PA-300C  ヤマハ（株）  使用期間：約9年	電子楽器用ACアダプターのDCプラグ付近が溶融した。	DCプラグの絶縁樹脂に添加される難燃剤に使用されていた赤リンの耐湿性に不具合があったため、湿度の影響でリン酸が生じて端子金属から銅が溶出し、端子間で短絡が生じて樹脂が溶融したものと推定される。	輸入事業者は、DCプラグの絶縁樹脂に成形不良による気泡が生じていたことも事故原因の一つとみており、2020年6月18日付けでホームページに社告を掲載し、DCプラグの絶縁樹脂に気泡が生じた対象ロットについて、無償で製品交換を行っている。また、2021年8月25日より対象範囲を拡大している。	輸入事業者   (受付:2024/01/25)
2023-1591 2022/08/11  (事故発生地) 東京都	ACアダプター（楽器用）  PA-300C  ヤマハ（株）  使用期間：約10年	電子楽器用ACアダプターのDCプラグ付近が溶融した。	DCプラグの絶縁樹脂に添加される難燃剤に使用されていた赤リンの耐湿性に不具合があったため、湿度の影響でリン酸が生じて端子金属から銅が溶出し、端子間で短絡が生じて樹脂が溶融したものと推定される。	輸入事業者は、DCプラグの絶縁樹脂に成形不良による気泡が生じていたことも事故原因の一つとみており、2020年6月18日付けでホームページに社告を掲載し、DCプラグの絶縁樹脂に気泡が生じた対象ロットについて、無償で製品交換を行っている。また、2021年8月25日より対象範囲を拡大している。	輸入事業者   (受付:2024/01/25)
2023-1592 2022/09/13  (事故発生地) 千葉県	ACアダプター（楽器用）  PA-300C  ヤマハ（株）  使用期間：約10年	電子楽器用ACアダプターのDCプラグ付近が溶融した。	DCプラグの絶縁樹脂に添加される難燃剤に使用されていた赤リンの耐湿性に不具合があったため、湿度の影響でリン酸が生じて端子金属から銅が溶出し、端子間で短絡が生じて樹脂が溶融したものと推定される。	輸入事業者は、DCプラグの絶縁樹脂に成形不良による気泡が生じていたことも事故原因の一つとみており、2020年6月18日付けでホームページに社告を掲載し、DCプラグの絶縁樹脂に気泡が生じた対象ロットについて、無償で製品交換を行っている。また、2021年8月25日より対象範囲を拡大している。	輸入事業者   (受付:2024/01/25)
2023-1593 2022/10/18  (事故発生地) 東京都	ACアダプター（楽器用）  PA-300C  ヤマハ（株）  使用期間：約10年	電子楽器用ACアダプターのDCプラグ付近が溶融した。	DCプラグの絶縁樹脂に添加される難燃剤に使用されていた赤リンの耐湿性に不具合があったため、湿度の影響でリン酸が生じて端子金属から銅が溶出し、端子間で短絡が生じて樹脂が溶融したものと推定される。	輸入事業者は、DCプラグの絶縁樹脂に成形不良による気泡が生じていたことも事故原因の一つとみており、2020年6月18日付けでホームページに社告を掲載し、DCプラグの絶縁樹脂に気泡が生じた対象ロットについて、無償で製品交換を行っている。また、2021年8月25日より対象範囲を拡大している。	輸入事業者   (受付:2024/01/25)

## 製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2023-1594 0000/00/00  (事故発生地) 群馬県	ACアダプター（楽器用）  PA-300C  ヤマハ（株）  使用期間：不 明	電子楽器用ACアダプターのDCプラグ付近が溶融した。	DCプラグの絶縁樹脂に添加される難燃剤に使用されていた赤リンの耐湿性に不具合があったため、湿度の影響でリン酸が生じて端子金属から銅が溶出し、端子間で短絡が生じて樹脂が溶融したものと推定される。	輸入事業者は、DCプラグの絶縁樹脂に成形不良による気泡が生じていたことも事故原因の一つとみており、2020年6月18日付けでホームページに社告を掲載し、DCプラグの絶縁樹脂に気泡が生じた対象ロットについて、無償で製品交換を行っている。また、2021年8月25日より対象範囲を拡大している。	輸入事業者   (受付:2024/01/25)
2023-1595 2023/09/01  (事故発生地) 千葉県	ACアダプター（楽器用）  PA-300C  ヤマハ（株）  使用期間：約11年	電子楽器用ACアダプターのDCプラグ付近から火花がでた。	DCプラグの絶縁樹脂に添加される難燃剤に使用されていた赤リンの耐湿性に不具合があったため、湿度の影響でリン酸が生じて端子金属から銅が溶出し、端子間で短絡が生じて樹脂が溶融したものと推定される。	輸入事業者は、DCプラグの絶縁樹脂に成形不良による気泡が生じていたことも事故原因の一つとみており、2020年6月18日付けでホームページに社告を掲載し、DCプラグの絶縁樹脂に気泡が生じた対象ロットについて、無償で製品交換を行っている。また、2021年8月25日より対象範囲を拡大している。	輸入事業者   (受付:2024/01/25)
2023-1596 2023/10/20  (事故発生地) 岐阜県	ACアダプター（楽器用）  PA-300C  ヤマハ（株）  使用期間：約11年	電子楽器用ACアダプターのDCプラグ付近から発煙し、溶融した。	DCプラグの絶縁樹脂に添加される難燃剤に使用されていた赤リンの耐湿性に不具合があったため、湿度の影響でリン酸が生じて端子金属から銅が溶出し、端子間で短絡が生じて樹脂が溶融したものと推定される。	輸入事業者は、DCプラグの絶縁樹脂に成形不良による気泡が生じていたことも事故原因の一つとみており、2020年6月18日付けでホームページに社告を掲載し、DCプラグの絶縁樹脂に気泡が生じた対象ロットについて、無償で製品交換を行っている。また、2021年8月25日より対象範囲を拡大している。	輸入事業者   (受付:2024/01/25)
2023-1622 0000/00/00  (事故発生地) 岐阜県	ACアダプター（楽器用）  PA-300C  ヤマハ（株）  使用期間：約11年	電子楽器用ACアダプターのDCプラグ付近が溶融した。	DCプラグの絶縁樹脂に添加される難燃剤に使用されていた赤リンの耐湿性に不具合があったため、湿度の影響でリン酸が生じて端子金属から銅が溶出し、端子間で短絡が生じて樹脂が溶融したものと推定される。	輸入事業者は、DCプラグの絶縁樹脂に成形不良による気泡が生じていたことも事故原因の一つとみており、2020年6月18日付けでホームページに社告を掲載し、DCプラグの絶縁樹脂に気泡が生じた対象ロットについて、無償で製品交換を行っている。また、2021年8月25日より対象範囲を拡大している。	輸入事業者   (受付:2024/01/29)

## 製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2023-1623 2023/12/14  (事故発生地) 東京都	ACアダプター（楽器用）  PA-300C  ヤマハ（株）  使用期間：約11年	電子楽器用ACアダプターのDCプラグ付近から発煙し、溶融した。	DCプラグの絶縁樹脂に添加される難燃剤に使用されていた赤リンの耐湿性に不具合があったため、湿度の影響でリン酸が生じて端子金属から銅が溶出し、端子間で短絡が生じて樹脂が溶融したものと推定される。	輸入事業者は、DCプラグの絶縁樹脂に成形不良による気泡が生じていたことも事故原因の一つとみており、2020年6月18日付けでホームページに社告を掲載し、DCプラグの絶縁樹脂に気泡が生じた対象ロットについて、無償で製品交換を行っている。また、2021年8月25日より対象範囲を拡大している。	輸入事業者   (受付:2024/01/29)
2023-1291 2023/11/06  (事故発生地) 愛知県	イヤホン（コードレス式、リチウムイオンバッテリー内蔵）   使用期間：約8か月29日	ネット通販で購入したイヤホンを充電中、イヤホン付近から出火し、周辺を焼損した。	イヤホン本体の電池セルが異常発熱して焼損した可能性が考えられるが、焼損が著しく、全ての電気部品を確認できなかったことから、原因の特定はできなかった。	ネット通販等で海外事業者から直接購入（個人輸入）したものであり、輸入事業者が存在しないため措置はとれなかった。なお、NITEでは、プレスリリース等を通じて事故防止のための注意喚起を行っている。	消防機関   (受付:2023/11/28)
2023-1306 2023/06/27  (事故発生地) 愛知県	インターホン  VL-MV20X  パナソニックシステムネットワークス（株） （現 パナソニックエンターテインメント&コミュニケーション（株）） 使用期間：不明	インターホンから発煙した。	基板上にあるコイル部品の樹脂において、本来の仕様とは異なる難燃剤（保護被膜の施されていない赤リン）が使用されていたため、湿度の影響でリン酸が生じて基板の絶縁性能が低下し、銅箔パターンとコイルのリード端子間で短絡して焼損したものと推定される。	輸入事業者は、2021年12月1日付けでホームページに社告を掲載し、無償で点検及び室内側モニター親機の交換を行っている。また、2022年8月2日より対象範囲を拡大している。	輸入事業者   (受付:2023/11/29)
2023-1094 2023/08/09  (事故発生地) 沖縄県	インターホン  MJ-1A  アイホン（株）  使用期間：約29年	インターホンから火が出て、周辺を焼損した。	長期使用（約29年）により、機器内部電源回路に用いた電解コンデンサーの劣化による容量低下で、過電圧が電源回路を構成している電子部品に加わり、発熱による基板炭化と放電現象により機器内部で発火したものと推定される。	製造事業者は、2000年8月29日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、無償で点検・部品交換を実施している。	製造事業者   (受付:2023/10/16)

## 製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2023-0879 2023/08/21  (事故発生地) 神奈川県	エアコン室外機  使用期間：約22年11か月	使用中のエアコン室外機付近から発煙した。  (製品破損)	フィルムコンデンサーの接続端子部で接触不良が生じて異常発熱し、焼損したものと考えられるが、端子部の焼損が著しく、原因の特定はできなかった。  (G1)	製造事業者は、事故原因が不明であるため、既製品に対する措置はとらなかった。	製造事業者  (受付:2023/09/06)
2023-1204 2023/00/00  (事故発生地) 東京都	ノートパソコン  dynabook G83/M PG83MTCCJLBA311  Dynabook (株)  使用期間：約4年	ノートパソコンの周辺が焼損していた。  (拡大被害)	電池セルが内部短絡して異常発熱し、焼損したものと推定されるが、内部短絡した原因の特定はできなかった。  (G3)	輸入事業者は、偶発的に発生した事象とみているため、既製品に対する措置はとらないが、今後の事故発生状況を注視し、必要に応じて対応することとした。	輸入事業者  (受付:2023/11/10)
2023-1515 2023/08/07  (事故発生地) 兵庫県	ハンディクリーナー（充電式）  IC-H50  アイリスオーヤマ (株)  使用期間：約7日	ハンディクリーナー付近から発煙し、布団が焼損した。  (拡大被害)	モーター基板と電源配線とのはんだ付け部分が異常発熱し、焼損したものと推定されるが、はんだ付け部分の焼損が著しく、原因の特定はできなかった。  (G3)	輸入事業者は、事故原因が不明であるため、措置はとらなかった。	輸入事業者  (受付:2024/01/15)
2023-1118 2023/08/01  (事故発生地) 沖縄県	ポータブル電源（リチウムイオンバッテリー）  不明  不明  使用期間：約10か月24日	ネット通販で購入したポータブル電源を充電中、ポータブル電源から発煙して出火し、周辺を焼損した。  (拡大被害)	電池セルが異常発熱して焼損したものと推定されるが、電池セルの焼損が著しく、異常発熱した原因の特定はできなかった。  (G3)	ネット通販等で海外事業者から直接購入（個人輸入）したものであり、輸入事業者が存在しないため措置はとれなかった。 なお、NITEでは、プレスリリース等を通じて事故防止のための注意喚起を行っている。	消防機関  (受付:2023/10/18)

## 製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2023-1684 2024/01/16  (事故発生地) 愛知県	モバイルバッテリー（リチウムイオン）  使用期間：約6年	ネット通販で購入したモバイルバッテリーを充電中、モバイルバッテリーから出火して、周辺を焼損した。	電池セルが異常発熱して焼損したものと考えられるが、焼損が著しく、全ての電気部品が確認できず、詳細な使用状況等が不明であり、原因の特定はできなかった。	ネット通販で海外事業者から購入（個人輸入）したものであり、輸入事業者が存在していないため、措置はとれなかった。 なお、NITEでは、プレスリリース等を通じて事故防止のための注意喚起を行っている。	消防機関  (受付:2024/02/07)
2023-1163 0000/00/00  (事故発生地) 北海道	楽器（電子オルガン） EL-90  ヤマハ（株） 使用期間：不明	電子オルガンを使用中、異音がし、発煙した。	長期使用（約10年以上）により、電源アンプ基板に使用している電解コンデンサーが液漏れし、基板上でショートしたことにより、基板の一部が焼損して発煙したものと推定される。	製造事業者は、2010年9月1日付け新聞及びホームページに社告を掲載するとともに、店頭告知を行い、無償で点検・部品交換を実施している。	製造事業者  (受付:2023/10/31)
2023-1387 2023/10/30  (事故発生地) 福岡県	空気清浄機（オゾン発生機能付）  使用期間：不明	空気清浄機付近から火が出た。	事故品は、低濃度オゾン発生体のガラス管が割れたことで、コイルと電極の間でスパークが発生し、異常発熱したものと考えられるが、詳細な使用状況等が不明であり、原因の特定はできなかった。	輸入事業者は、被害者の誤った使用方法による事故とみているため、既販品に対する措置はとらなかった。 なお、輸入事業者は、取扱説明書の清掃手順の案内を見直し、販売代理店を通じて消費者に注意喚起を行うこととした。	輸入事業者  (受付:2023/12/15)
2022-2544 2023/01/13  (事故発生地) 神奈川県	携帯発電機  使用期間：約10年	使用中の携帯発電機付近から火が出た。	事故品は、焼損の激しいマフラー左下の鉄製正面カバー内側が火元であると推定されたこと、排気系統に異常はなく高温の排ガスが焼損部に漏れていた痕跡はなかったこと、及び、燃料系統に異常はなく燃料漏れの痕跡がなかったことから、詳細な使用状況が不明であるものの、製品に起因しない事故と推定される。	製造事業者は、製品に起因しない事故であるため、措置はとらなかった。	製造事業者  (受付:2023/03/08)

## 製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2023-1366 2023/07/18  (事故発生地) 山形県	除湿乾燥機  使用期間：約4年6か月	使用中の除湿乾燥機から火が出た。  (製品破損)	除湿ローターから発火して焼損した可能性が考えられるが、詳細な使用状況等が不明であり、原因の特定はできなかった。  (G1)	輸入事業者は、事故原因が不明であるため、措置はとらなかった。	輸入事業者  (受付:2023/12/12)
2023-1106 2023/07/27  (事故発生地) 千葉県	照明器具（シーリングライト） FVH91014R  ワコライティング（株）（現 東芝ライテック（株））、（東芝ライテック（株）ブランド） 使用期間：不 明	照明器具付近から異臭がした。  (製品破損)	長期使用（製造後約22年）により、インバーター基板上の電解コンデンサーが液漏れして容量が低下したため、トランジスター等の電気部品に過電圧が印加されて短絡し、異臭が生じたものと推定される。  (C1)	製造事業者は、外郭は金属で覆われており、拡大被害に至る可能性は低いことから、措置はとらなかった。	製造事業者  (受付:2023/10/16)
2023-0032 2023/03/03  (事故発生地) 愛知県	照明器具（シーリングライト、LED） CL8DL-5.0  アイリスオーヤマ（株） 使用期間：約4年5か月	ネット通販で購入した照明器具から異臭がし、基板の一部が焼損した。  (製品破損)	LED基板が異常発熱して焼損したものと推定されるが、異常発熱した原因の特定はできなかった。  (G3)	輸入事業者は、事故原因が不明であるため、措置はとれなかった。	消費者センター  (受付:2023/04/05)
2023-1105 2023/07/16  (事故発生地) 東京都	照明器具（蛍光灯）  使用期間：不 明	照明器具付近から異臭がして出火し、周辺を焼損した。  (拡大被害)	60Hz地域用のシーリングライトを50Hz地域で使用したため、安定器の出力電流が増加し、巻線間が絶縁不良となり、短絡し異常発熱して、焼損したものと推定される。 なお、本体に「60Hz」、取扱説明書に「周波数に合った器具を使用する。まちがえて使用すると過熱焼損等の原因となる。」旨、記載している。  (E2)	製造事業者は、被害者の誤った使用方法による事故とみているため、措置はとらなかった。	製造事業者  (受付:2023/10/16)

## 製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2023-0547 2023/05/28  (事故発生地) 神奈川県	扇風機（USB電源式、リチウムポリマー電池）  使用期間：約2年	扇風機を充電中、異臭がし、USB変換ケーブルとの接続部が変形した。  (製品破損)	付属のUSB変換ケーブルのUSBコネクタ（タイプC）内部の端子部で短絡し異常発熱が生じたものと考えられるが、端子部が短絡した原因の特定はできなかった。  (G1)	輸入事業者は、事故原因が不明であるため、措置はとらなかった。	消費者センター  (受付:2023/07/07)
2022-2050 2022/12/12  (事故発生地) 神奈川県	電気カーペット  使用期間：不明	電気カーペット付近から出火し、周辺を焼損した。  (拡大被害)	ヒーター線が異常発熱して焼損したものと考えられるが、焼損が著しく、詳細な使用状況等が不明であり、原因の特定はできなかった。  (G1)	製造事業者等が不明であるため、措置はとれなかった。	国の行政機関  (受付:2022/12/26)
2023-1517 2024/01/13  (事故発生地) 福岡県	電気ストーブ  使用期間：不明	電気ストーブ付近から出火して周辺を焼損し、1人が一酸化炭素中毒で死亡した。  (死亡)	事故品の電気部品に出火の痕跡は認められないことから、製品に起因しない事故と推定される。  (F2)	製造事業者等は不明であった。	消防機関  (受付:2024/01/15)
2023-1190 2023/09/21  (事故発生地) 神奈川県	電気衣類乾燥機  使用期間：不明	使用中の電気衣類乾燥機付近から異臭がし、周辺を焼損した。  (拡大被害)	電源プラグが事故品とコンセント間で挟み込まれて設置されたことにより、コードプロテクター付近で過度な応力が繰り返し加わったため、芯線が断線し、スパークが生じたものと推定される。 なお、事故品の設置者は不明である。  (F2)	製造事業者は、製品に起因しない事故であるため、措置はとらなかった。	製造事業者  (受付:2023/11/06)

## 製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2023-1104 2023/09/09  (事故発生地) 愛知県	電動工具（丸のこ、充電式）  使用期間：約2年	中古で購入した電動工具付近から出火し、周辺を焼損した。  (拡大被害)	事故品及びバッテリーパックは、電気部品に出火の痕跡は認められず、通電したところ正常に動作することから、製品に起因しない事故と推定される。  (F2)	製造事業者は、製品に起因しない事故であるため、措置はとらなかった。	消防機関  (受付:2023/10/16)
2023-0924 2023/08/30  (事故発生地) 愛知県	投げ込み式ヒーター  使用期間：約1か月	ネット通販で購入した投げ込み式ヒーターを使用中、投げ込み式ヒーター付近から出火し、周辺を焼損した。  (拡大被害)	事故品を浴槽の蓋の上に置いた状態で、被害者が通電したため、ヒーターが過熱して周辺を焼損したものと推定される。  (E2)	製造事業者等が不明であるため、措置はとれなかった。 なお、NITEでは、プレスリリース等を通じて事故防止のための注意喚起を行っている。	消防機関  (受付:2023/09/12)
2023-1172 2023/09/21  (事故発生地) 岐阜県	配線器具（延長コード）  使用期間：約13年	延長コードを使用中、コードコネクタボディ付近から異音が出て出火し、周辺を焼損した。  (拡大被害)	事故品にエアコンの電源プラグを接続して使用していたため、繰り返しのエアコン始動時の突入電流に耐えられず、事故品の刃受け金具部で接触不良が生じて異常発熱し、焼損したものと推定される。 なお、エアコンの取扱説明書には、「必ずエアコン専用の電源コンセントを使う。延長コードは使用しない。接触不良、発熱による火災の原因になる。」旨、記載されている。  (E1)	NITEでは、プレスリリース等を通じて事故防止のための注意喚起を行っている。 なお、製造事業者等は不明であった。	消防機関  (受付:2023/11/01)
2023-1239 2023/07/26  (事故発生地) 長崎県	配線器具（調光器付スイッチ）  ZPC643（ブランド：積水化学工業（株））  神保電器（株）  使用期間：約21年7か月	照明器具の調光器付スイッチから異臭がした。  (製品破損)	電源基板上のハイブリッドIC（非絶縁型DC/DCコンバータ）の入力側にヒューズが取り付けられていないことから、ハイブリッドIC内のチップ部品が故障した際に、他のチップ部品に過電流が流れ続け、ICが異常発熱して焼損、発煙したものと推定される。  (A1)	製造事業者は、2002年8月より、ブランド事業者を通じて無償交換を実施している。 なお、2001年11月下旬以降の生産分から、IC内部のダイオード耐電圧を300Vから600Vに向上させるとともに、ICの入力側にヒューズを追加した。	販売事業者  (受付:2023/11/17)

## 製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2023-1089 2023/09/09  (事故発生地) 新潟県	無線LANルーター  使用期間：不明	無線LANルーター付近から異音が出て、周辺を焼損した。	事故品の確認できた電気部品に出火の痕跡は認められなかったが、全ての電気部品を確認できず、詳細な使用状況等が不明であり、原因の特定はできなかった。	輸入事業者は、製品に起因しない事故とみているため、措置はとらなかった。	輸入事業者  (受付:2023/10/13)
2023-0838 2022/12/03  (事故発生地) 神奈川県	浴室換気乾燥暖房機  DKT-1000N  シンワハイテック(株)(現マックス(株)) 使用期間：約27年	使用中の浴室換気乾燥暖房機から異臭がし、機器の一部が焼損した。	ヒーターに接続したファストン端子のカシメ部が異常発熱し、焼損したものと推定されるが、原因の特定はできなかった。	製造事業者は、事故原因が不明であるため、既製品に対する措置はとらないが、ホームページ等で長期使用の浴室暖房乾燥機に対して、点検推奨の呼びかけを行っている。	製造事業者  (受付:2023/08/30)
2023-0839 2023/06/12  (事故発生地) 神奈川県	浴室換気乾燥暖房機  BS-141H  マックス(株) 使用期間：約13年	使用中の浴室換気乾燥暖房機付近から異音が出て、火花が出て、髪の毛が焦げた。	PTCヒーター内部に導電性異物を含む液体が浸入し、短絡が生じて焼損したものと推定されるが、焼損が著しく、原因の特定はできなかった。	輸入事業者は、事故原因が不明であるため、既製品に対する措置はとらないが、ホームページ等で長期使用の浴室暖房乾燥機に対して、点検推奨の呼びかけを行っている。	輸入事業者  (受付:2023/08/30)
2023-0998 2023/09/18  (事故発生地) 富山県	冷凍庫  使用期間：約11年9か月	冷凍庫付近から出火し、周辺を焼損した。	事故品の電気部品に出火の痕跡は認められないことから、製品に起因しない事故と推定される。	輸入事業者は、製品に起因しない事故であるため、措置はとらなかった。	消防機関  (受付:2023/09/25)

## 製品区分： 03.燃焼器具

管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2023-0748 2023/08/02  (事故発生地) 東京都	ガスオーブンレンジ（都市ガス用）  使用期間：約44年9か月	ガスオーブンレンジを繰り返し点火したところ、異音が生じてオープン扉が開き、周辺を破損した。	事故品のこんろバーナーは、吹きこぼれにより電極付近に水滴が付着して点火不良になり、再点火時に点火操作が繰り返されたことで、未燃ガスが排気口から流入してオープン庫内に滞留し、点火操作のスパークが引火して異常着火し、オープン扉が勢いよく開いて前方のキャビネットに接触して扉の取っ手とキャビネットが破損したものと推定される。	輸入事業者は、被害者の不注意とみられる事故であるため、措置はとらなかった。	国の行政機関  公益事業者  (受付:2023/08/10)
2023-1598 2023/06/15  (事故発生地) 長崎県	ガスこんろ（LPガス用、ピルトイン型）  使用期間：不明	使用中のガスこんろ付近から出火して、周辺を焼損し、1人が軽傷を負った。	事故品は、LPガス販売事業者が事故品の点滅器（着火するための火花を出す装置）を交換した際に、ガスパイプと点滅器との接続が不完全であったため、ガスが漏洩し、ガスこんろの火が滞留した未燃ガスに引火したものと推定される。	製造事業者等は不明であった。 なお、LPガス販売事業者は、部品交換や修理などガス設備に係る作業の終了時には、ガス検知器や電気式圧力計を用いたガス漏えいの検査を確実に実施することを徹底することとした。	国の行政機関   (受付:2024/01/26)
2023-1175 2023/10/02  (事故発生地) 埼玉県	ガスこんろ（LPガス用、ピルトイン型）  使用期間：約38年1か月	ガスこんろを点火したところ、異常着火し、機器の一部が変形した。	事故品にガス漏れ、着火異常はなく、被害者が鍋を火にかけてそのまま放置した際に、途中消炎して機器内に未燃ガスが滞留し、消炎に気づいた被害者が再点火操作を行ったところ、滞留していた未燃ガスに再点火時のスパークが引火して異常着火したものと推定される。 なお、事故品は約38年前に製造された製品で立ち消え安全装置は搭載されていなかった。	製造事業者は、被害者の誤使用及び経年劣化の相互作用による事故とみているため、措置はとらなかった。 なお、ガス事業者は、業務機会において、ガス機器の安全な使用方法について周知を行い、古いガス機器の買い換え推進により事故発生防止対策を行っている。	国の行政機関   (受付:2023/11/02)
2023-1365 2023/12/06  (事故発生地) 埼玉県	ガスこんろ（LPガス用、ピルトイン型）  使用期間：約3年9か月	ガスこんろを使用中、爆発して機器の一部が変形した。	事故品にガス漏れ等の異常はなく、事故品の左バーナーのノズルにゴキブリが詰まっていたことから、ノズル給気口からガスがあふれて機器内に滞留し、滞留した未燃ガスに点火時のスパークが引火して異常着火したもので、製品に起因しない偶発的な事故と推定される。	製造事業者は、被害者の誤った使用方法による事故とみているため、措置はとらなかった。	国の行政機関   (受付:2023/12/11)

## 製品区分： 03.燃焼器具

管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2023-1108 2023/10/07  (事故発生地) 東京都	ガスこんろ（都市ガス用）  使用期間：不 明	ガスこんろの点火操作を繰り返したところ、火が出て周辺を焼損した。	被害者が事故品のバーナーキャップに水をこぼしたことで点火し難くなり、点火操作を繰り返したため、滞留した未燃ガスに点火操作の火花が引火し、周辺を焼損したものと推定される。 なお、取扱説明書には、「バーナーキャップに煮こぼれがかかったときは、必ずお手入れする。炎口がぬれたまま使用すると、点火しなかったり、異常燃焼の原因になる。」旨、記載されている。	製造事業者は、被害者の不注意とみられる事故であるため、措置はとらなかった。	公益事業者  (受付:2023/10/17)
2023-1483 2023/11/24  (事故発生地) 兵庫県	ガスこんろ（都市ガス用）  使用期間：約22年	ガスこんろの機器内部の一部が溶融した。	事故品に異常は認められず、事故発生時の使用状況が不明であるが、被害者が誤ってグリルを点火し、グリル庫内の温度が上昇してグリル皿に堆積していた可燃物が燻り、内部配線が溶融したと考えられ、製品に起因しない事故と推定される。	製造事業者は、製品に起因しない事故であるため、措置はとらなかった。 なお、NITEでは、プレスリリース等を通じて事故防止のための注意喚起を行っている。	消防機関  (受付:2024/01/09)
2023-1147 2023/10/17  (事故発生地) 千葉県	ガスこんろ（都市ガス用、ピルトイン型）  使用期間：不 明	ガスこんろの点火操作を繰り返したところ、ガラストップ部が破損した。	事故品にガス漏れ等の異常は認められず、被害者が点火し難い状態で点火操作を繰り返したため、未燃ガスが機器内部に滞留し、再点火時のスパークが未燃ガスに異常着火してガラストップが破損したものと推定される。 なお、取扱説明書には、「点火しなかった場合は、周囲にガスがなくなるまで待ってから再点火を行う。」旨、記載されている。	製造事業者は、被害者の誤った使用方法による事故とみているため、措置はとらなかった。	国の行政機関  (受付:2023/10/26)
2023-1383 2023/12/02  (事故発生地) 兵庫県	ガストーチ  不明  不明  使用期間：1回	ネット通販で購入したガストーチを使用中、ポンベ接続部付近から火が出て、周辺を焼損した。	事故品は、器具栓のスピンドル抜け止め用ねじ孔の設計位置が端部に偏って肉厚不足となっていたため、ねじ装着時に器具栓が割れてスピンドル抜け止め用ねじ効かなくなり、被害者が火力調整つまみを回した際にスピンドルが抜け、スピンドル取付部からガスが漏れて火口の炎が引火したものと推定される。	製造事業者等が不明であるため、措置はとれなかった。 なお、NITEでは、プレスリリース等を通じて事故防止のための注意喚起を行っている。	消防機関  (受付:2023/12/13)

## 製品区分： 03.燃焼器具

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2023-0389 2023/05/06  (事故発生地) 兵庫県	ガストーチ  使用期間：約10年	ガストーチを点火したところ、ポンベ接続部付近から出火し、周辺を焼損した。	事故品のポンベホルダーの内側ガイドにカセットポンベの切り欠きを合わせずに斜めに挿入したとみられる傷が認められたことから、事故品とカセットポンベの接続が不完全な状態で使用されたことで、接続部から未燃ガスが漏れ、点火時の炎が引火した可能性が考えられ、事故発生時の詳細な状況は不明であるものの、製品に起因しない事故と推定される。	輸入事業者は、被害者の不注意による事故とみているため、措置はとらなかった。	消防機関  (受付:2023/06/09)
2023-0792 2023/08/06  (事故発生地) 京都府	ガストーチ  不明  不明  使用期間：約1年	ネット通販で購入したガストーチを点火したところ、漏れたガスに引火し、火傷を負った。	事故品は、火力調整つまみを閉にして類似品のカセットポンベに装着するとガス漏れが認められたことから、ポンベとの接続部のリング部又は火力調整つまみと連動したスピンドルに装着されたリング部のシール性能が十分でなかったと考えられ、使用時にガスが漏れ、漏れたガスに点火時の炎が引火したものと推定されるが、設計や品質管理に関する情報が入手できず、原因の特定はできなかった。	製造事業者等が不明であるため、措置はとれなかった。 なお、NITEでは、プレスリリース等を通じて事故防止のための注意喚起を行っている。	消防機関  (受付:2023/08/21)
2023-1226 2023/11/01  (事故発生地) 愛知県	ガストーチ  不明  不明  使用期間：不明	ネット通販で購入したガストーチを使用中、ガスポンベ接続部付近から出火した。	事故品は、火力調節つまみと連動したスピンドルに装着された2個のリングのつぶし代が不十分であったため、火力調節つまみ部分の気密性が低下し、カセットポンベ装着時にガスが漏れ、点火時に引火したものと推定されるが、設計や品質管理に関する情報が入手できず、原因の特定はできなかった。	製造事業者等が不明であるため、措置はとれなかった。 なお、NITEでは、プレスリリース等を通じて事故防止のための注意喚起を行っている。	消防機関  (受付:2023/11/14)
2023-1385 2023/11/14  (事故発生地) 愛知県	ガストーチ  不明  不明  使用期間：約2年8か月	ネット通販で購入したガストーチを使用中、ポンベ接続部付近から出火した。	事故品は、カセットポンベ装着部からガス漏れが認められたことから、カセットポンベ装着部のリングの気密性が低下し、カセットポンベ装着時にガスが漏れ、火口の炎が引火したものと推定されるが、設計や品質管理に関する情報が入手できず、原因の特定はできなかった。	製造事業者等が不明であるため、措置はとれなかった。 なお、NITEでは、プレスリリース等を通じて事故防止のための注意喚起を行っている。	消防機関  (受付:2023/12/15)

## 製品区分： 03.燃焼器具

管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2023-1408 2023/12/04  (事故発生地) 埼玉県	ガスふろがま（LPガス用、BF式）  使用期間：約16年8か月	ガスふろがまの点火操作を繰り返したところ、爆発して、ケーシングが変形した。	事故品にガス漏れ、着火不良等の異常がなく、被害者が点火操作を繰り返したことで、機器内に滞留した未燃ガスに点火操作の火花が引火して異常着火した結果、ケーシングが変形し、給気管及び排気管が外れたものと推定される。 なお、取扱説明書には、「5回以上連続して点火しなかった場合は5分以上待ってから再点火する。」旨、記載されている。	製造事業者は、被害者の誤った使用方法による事故であることから措置はとらなかった。	国の行政機関  (受付:2023/12/19)
2023-0983 2023/09/05  (事故発生地) 東京都	ガスふろがま（LPガス用、BF式、給湯機能付）  使用期間：不明	ガスふろがまの点火操作を繰り返したところ、異音が生じ、ケーシングが変形した。	事故品にガス漏れ、着火不良等の異常がなく、被害者が点火操作を繰り返したことで、機器内に未燃ガスが滞留し、その後の点火操作のスパークによって異常着火し、ケーシングが変形したものと推定される。 なお、取扱説明書には、「口火に点火しないときや、口火が消えてしまったときは、5分以上経過してから再び操作する。5分待たずに点火しようとすると、異常着火して機器が変形することがある。」旨、記載されている。	製造事業者は、被害者の誤った使用方法による事故であることから、措置はとらなかった。 なお、2011（平成23）年4月より、異常着火防止対策として、ガス電磁弁の閉止時間を短縮させ、ガスの放出を防止する機能及び冠水検知装置を装備した製品が販売されている。	国の行政機関  (受付:2023/09/22)
2023-0996 2023/08/22  (事故発生地) 埼玉県	ガスふろがま（LPガス用、BF式、給湯機能付）  使用期間：約7年2か月	ガスふろがま付近から異音が生じ、窓ガラスが破損した。	事故品にガス漏れ及び異物の痕跡は認められなかったことから、事故発生時の詳細な状況が不明であるが、製品に起因しない事故と推定される。	製造事業者は、製品に起因しない事故であるため、措置はとらなかった。	製造事業者  国の行政機関  (受付:2023/09/25)
2023-1224 2023/08/08  (事故発生地) 神奈川県	ガスホース（都市ガス用）  使用期間：不明	ガスコンロを使用中、ガスホース付近から出火して、周辺を焼損した。	事故品とガス栓の接続状況に異常はなく、接続部にガス漏れは認められなかったことから、事故発生時の詳細な状況が不明であるが、製品に起因しない事故と推定される。	製造事業者等は不明であった。 なお、ガス事業者は、業務機会時に継続してガスの安全な使用方法や日常管理について周知を行っている。	国の行政機関  (受付:2023/11/14)

## 製品区分： 03.燃焼器具

管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2023-1435 2023/10/25  (事故発生地) 神奈川県	ガスホース（都市ガス用、迅速継手付）  使用期間：不明	ガス炊飯器を点火したところ、ガスホースの接続部付近から火が出た。	事故品は、ガス機器側ソケットのパッキンが破損しており、破損箇所から漏れた未燃ガスにガス炊飯器の火が引火して焼損したものと考えられるが、破損した時期及び使用状況等が不明であるため、原因の特定はできなかった。	製造事業者は、経年劣化による事故とみているため、措置はとらなかった。 なお、ガス事業者は、業務機会時に継続してガスの安全な使用方法や日常管理について、取扱説明書または安全周知冊子等を用いて説明を行っている。	製造事業者  (受付:2023/12/25)
2023-1107 2023/09/23  (事故発生地) 千葉県	ガス温水暖房専用熱源機（都市ガス用、RF式）  使用期間：約11年1か月	ガス温水暖房専用熱源機内部の配線の一部が焼損した。	事故品は、ガス事業者がメンテナンスでガス通路の部品を交換した際に、ガスパイプの接続が不完全な状態であったため、試運転の際にガス漏れが発生し、滞留した未燃ガスにバーナー炎が引火してコネクター及び内部配線が焦げたものと推定される。	製造事業者は、ガス事業者に対して「機器のガス通路を脱着するような修理の際には、必ず自記圧力計等を使用してガス漏洩を確認した後で、機器にガスを通す。」旨、業務改善を依頼した。	販売事業者  (受付:2023/10/17)
2023-1191 0000/00/00  (事故発生地) 東京都	ガス給湯器（都市ガス用、RF式）  使用期間：不明	ガス給湯器のフロントカバーが変形していた。	事故品にガス漏れ、着火不良等の異常は認められず、過去に外壁工事（高圧洗浄）が実施されていたことから、養生シート等による閉塞で、一時的に給排気のバランスが崩れ着火し難い状況の中、被害者が繰り返し着火動作をしたことで機器内に未燃ガスが滞留し、着火時のスパークが未燃ガスに引火して異常着火した可能性が考えられ、フロントカバーの変形は定期保安点検時に確認されており事故発生時の詳細な状況が不明であるものの、製品に起因しない事故と推定される。	製造事業者は、被害者の誤った使用方法による事故とみているため、措置はとらなかった。	公益事業者  (受付:2023/11/07)
2023-1235 2023/09/12  (事故発生地) 岡山県	ガス栓（LPガス用）  使用期間：不明	ガスこんろを使用中、ガス栓付近から出火し、周辺を焼損した。	事故品は、2口のヒューズ付きガス栓で、被害者がガスこんろを使用しようとして、不使用側のガス栓を誤って開放したため、装着されていた保護キャップの隙間から過流出安全機構の作動流量以下の微量なガスが漏れ、滞留した未燃ガスにガスこんろの火が引火したものと推定される。	製造事業者等は不明であった。	国の行政機関  (受付:2023/11/16)

## 製品区分： 03.燃焼器具

管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2023-1236 2023/03/27  (事故発生地) 長崎県	ガス栓（LPガス用）  使用期間：不明	ガスコンロを使用中、ガス栓付近から火が出て、周辺を焼損し、軽傷を負った。  (軽傷)	事故品は、2口のヒューズ付きガス栓で、被害者がガスコンロを使用しようとして、不使用側のガス栓を誤って開放したため、装着されていたゴムキャップの隙間から過流出安全機構の作動流量以下の微量なガスが漏れ、滞留した未燃ガスにガスコンロの火が引火したものと推定される。  (E2)	製造事業者等は不明であった。	国の行政機関  (受付:2023/11/16)
2023-1496 2023/11/20  (事故発生地) 京都府	ガス栓（LPガス用）  使用期間：不明	ガスコンロを使用中、ガス栓付近から出火し、周辺を焼損した。  (拡大被害)	事故品は、2口のヒューズ付きガス栓で、被害者がガスコンロを使用中、消火操作をしようとした際、不使用側のガス栓を誤って開放し、ガス栓に巻かれていたガムテープの隙間から過流出安全機構の作動流量以下の微量なガスが漏れ、滞留した未燃ガスにガスコンロの火が引火し、周辺を焼損したものと推定される。  (E2)	製造事業者等は不明であった。 なお、ガス事業者は、未使用側のガス栓にはガス栓カバーを取り付けるなど誤開放の防止対策を行うよう推進している。	国の行政機関  (受付:2024/01/11)
2023-1225 2023/10/04  (事故発生地) 神奈川県	ガス栓（都市ガス用）  使用期間：不明	ガスコンロを点火したところ、ガス栓付近から出火して、周辺を焼損した。  (拡大被害)	事故品にガス漏れ等の異常はなく、被害者がガスコンロを使用しようとして、ガスコンロ下の収納棚を半開にして手探りで収納棚奥のガス栓を操作した際に、ガスコンロに接続されていたガス栓とは別に設置されていた未接続の事故品（ねじガス栓）を誤開放したため、ガスが流出し、滞留した未燃ガスにガスコンロの火が引火し、周辺を焼損したものと推定される。  (E2)	製造事業者等は不明であった。	国の行政機関  (受付:2023/11/14)
2023-1086 2023/08/17  (事故発生地) 鳥取県	迅速継手（LPガス用）  使用期間：不明	ガスコンロを点火したところ、ガス栓付近から火が出て、迅速継手の一部が溶融した。  (製品破損)	事故品は、コンセント型のガス栓に接続する製品であったが、被害者がホースエンド型ガス栓に差し込み使用していたため、ホースエンド型ガス栓よりも径の大きい事故品との接続部からガス栓の過流出安全機構の作動流量以下の微量なガスが漏れ、滞留した未燃ガスにガスコンロの火が引火したものと推定される。  (E2)	製造事業者等は不明であった。	国の行政機関  (受付:2023/10/12)

## 製品区分： 03.燃焼器具

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2023-1307 2023/09/07  (事故発生地) 大阪府	迅速継手（都市ガス用）  使用期間：約28年	迅速継手付近から火が出て、溶融した。  (製品破損)	事故品にガス漏れ等の異常はなく、摺動環が縮んだまま焦っていることから、ガス栓への接続が不完全な状態で使用されたと考えられ、接続部からガスが漏れ、滞留した未燃ガスにガスこんろの火が引火したものと推定される。 なお、取扱説明書には、「本品とプラグの接続はカチッと音がするまで差し込む。」旨、記載されている。 (E2)	製造事業者は、被害者の不注意とみられる事故であるため、措置はとらなかった。 なお、2019年3月より、不完全接続防止対策として、正常な接続状態が目視確認出来る線（青色）が表示される製品が販売されている。	製造事業者  (受付:2023/12/01)
2023-1332 2023/11/24  (事故発生地) 神奈川県	迅速継手（都市ガス用）  使用期間：不明	ガスこんろを点火したところ、ガス栓付近から火が出て、迅速継手及び周辺が焦げた。  (拡大被害)	事故品のソケット内側やパッキンに異物の付着が認められ、異物が付着した状態で接続したためガスが漏洩し、漏れたガスにガスこんろの火が引火して焼損したものと推定される。 なお、取扱説明書には、「プラグの先端やプラグ・ソケット内に傷がついたり、異物が付着するとガス漏れの原因になる。」旨、記載されている。 (E2)	製造事業者は、被害者の不注意とみられる事故であるため、措置はとらなかった。	国の行政機関  (受付:2023/12/05)
2023-1497 0000/00/00  (事故発生地) 東京都	迅速継手（都市ガス用）  使用期間：不明	ガストープに接続していた迅速継手の一部が焦げ、周辺を焼損した。  (拡大被害)	事故品は、ガス機器のホースエンドに装着して迅速継手に変換するための製品であるが、被害者が事故品をガストープのスリムプラグに装着して使用したため、不完全な接続状態となって装着部からガスが漏れ、滞留した未燃ガスにガストープの火が引火して周辺を焼損したものと推定される。 (E2)	製造事業者等は不明であった。	国の行政機関  (受付:2024/01/11)
2023-1109 2023/10/11  (事故発生地) 東京都	迅速継手（都市ガス用）  使用期間：不明	ガス炊飯器に接続したガスホースが焦げていた。  (拡大被害)	事故品のパッキン部に異物の付着が確認されたことから、被害者が異物の挟み込みに気付かず使用したことにより、異物によるシール性の低下でガスが漏洩し、ガス炊飯器の火が引火した可能性が考えられ、事故品の調査時に異物付着による漏洩は再現できなかったものの、他に異常は認められなかったことから、製品に起因しない事故と推定される。 (F2)	製造事業者は、事故原因が不明とみているため、措置はとらなかった。	国の行政機関  (受付:2023/10/17)

製品区分： 03.燃焼器具

管 理 番 号 事故発生年月日	品 名	事 故 通 知 内 容	事 故 原 因	再 発 防 止 措 置	情 報 通 知 者 日 受 付 年 月
2023-0706 2023/05/03  (事故発生地) 京都府	石油ファンヒーター（開放式）  使用期間：不 明	使用中の石油ファンヒーター付近から出火して、周辺を焼損した。	事故品に異常は認められず、被害者は給油時に事故品を運転したままカートリッジタンクを取り出しており、消防到着時、カートリッジタンクが口金の外れた状態で事故品の外にあったことから、給油後にカートリッジタンクを事故品へ装着する際、確実に閉めていなかった口金が外れて灯油がこぼれ、事故品の内部に入り込んで発火したものと推定される。 なお、取扱説明書には、「給油は消火してから行う。」、「口金は確実に閉める。」旨、記載されている。	製造事業者は、被害者の誤った使用方法による事故であることから措置はとらなかった。	製造事業者  (受付:2023/08/04)
		(拡大被害)	(E1)		

## 製品区分： 04.家具・住宅用品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2023-1084 2023/06/24  (事故発生地) 埼玉県	はしご兼用脚立（アルミ製）  使用期間：不 明	はしご兼用脚立をはしご状態で使用中、支柱が折れて転倒し、軽傷を負った。	事故品の肉厚及び硬度に異常が認められなかったことから、被害者がはしご状態での立て掛け角度を約50度で設置していたこと、及び、はしごを支える補助者がいなかったことなどにより、被害者の身体や事故品の設置が不安定な状態になってバランスを崩し、落下した身体が支柱に接触し、変形・破損したものと推定される。 なお、取扱説明書には、「はしごを使うときは、必ず大人の保護者が支える。」、「はしごの立て掛け角度は約75度にする。」旨、記載されている。	輸入事業者は、被害者の不注意とみられる事故であるため、措置はとらなかった。	輸入事業者  (受付:2023/10/12)
2023-1174 2023/08/27  (事故発生地) 宮崎県	脚立（アルミ製）  使用期間：約1日	脚立を使用中、転倒して軽傷を負った。	事故品に異常は認められず、事故発生時、事故品は傾斜した柔らかい地面に敷かれた板の上に設置されていたことから、使用中に事故品が傾き、被害者がバランスを崩すなどして転倒し、被害者の身体が事故品に接触したものと推定される。 なお、取扱説明書には、「柔らかい地面で脚立が安定しない場所や傾斜している地面には設置しない。脚立が傾いて転倒や転落の恐れがある。」旨、記載されている。	輸入事業者は、被害者の不注意とみられる事故であるため、措置はとらなかった。	輸入事業者  (受付:2023/11/02)
2022-2543 2022/12/02  (事故発生地) 山形県	除雪機（歩行型）  使用期間：約3年	使用中の除雪機付近から発煙し、機器の一部を焼損した。	事故品は、クランクケース内に通常の2倍量のエンジンオイルが認められたことから、エンジンオイルの点検が行われていなかったとみられ、使用の過程で徐々にクランクケース内のエンジンオイルに混入・蓄積したガソリンの蒸気がブローパイプホースを経由して大気に開放された際に、周囲の何らかの火種が引火し、機器の一部を焼損したものと推定される。 なお、取扱説明書には、「使用前点検として、エンジンオイルの量を点検する。」旨、記載されている。	製造事業者は、被害者の誤った使用方法による事故であることから措置はとらなかった。	製造事業者  (受付:2023/03/08)
2023-1240 2021/00/00  (事故発生地) 和歌山県	洗面化粧台 SCU-75M2K  タカラスタANDARD（株）  使用期間：約14年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材（ポリスチレン）の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤（フタル酸エステル）の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン（PP）にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者  (受付:2023/11/17)

## 製品区分： 04.家具・住宅用品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通 知者 受付年月日
2023-1241 2023/10/03  (事故発生地) 福岡県	洗面化粧台  SCU-75M3PK  タカラスタンダード(株)  使用期間：約20年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者   (受付:2023/11/17)
2023-1242 2023/10/10  (事故発生地) 栃木県	洗面化粧台  SCU-75M2K  タカラスタンダード(株)  使用期間：約19年	洗面化粧台のキャビネットが落下し、軽傷を負った。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者   (受付:2023/11/17)
2023-1243 2023/03/00  (事故発生地) 長崎県	洗面化粧台  SCU-75M2K  タカラスタンダード(株)  使用期間：約19年6か月	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者   (受付:2023/11/17)
2023-1244 2022/04/00  (事故発生地) 奈良県	洗面化粧台  SCU-75M3PK  タカラスタンダード(株)  使用期間：約19年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者   (受付:2023/11/17)

## 製品区分： 04.家具・住宅用品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2023-1245 2022/00/00  (事故発生地) 京都府	洗面化粧台  SCU-75M2K  タカラスタンダード(株)  使用期間：約18年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者   (受付:2023/11/17)
2023-1246 2023/10/20  (事故発生地) 神奈川県	洗面化粧台  SCU-75M1K  タカラスタンダード(株)  使用期間：約21年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、現時点での事故発生率及び危害の程度が低いと判断し、既製品に対する措置はとらないが、今後の事故発生状況を注視し、必要に応じて対応することとした。 なお、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者   (受付:2023/11/17)
2023-1247 2023/10/24  (事故発生地) 埼玉県	洗面化粧台  SCU-75M3RK  タカラスタンダード(株)  使用期間：約21年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者   (受付:2023/11/17)
2023-1248 2023/10/21  (事故発生地) 福岡県	洗面化粧台  SCU-75M3PK  タカラスタンダード(株)  使用期間：約20年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者   (受付:2023/11/17)

## 製品区分： 04.家具・住宅用品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2023-1249 2021/12/00  (事故発生地) 山梨県	洗面化粧台  SCU-75M3PK  タカラスタンダード(株)  使用期間：約19年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者   (受付:2023/11/17)
2023-1389 2021/11/00  (事故発生地) 大阪府	洗面化粧台  SJ-75M3JK  タカラスタンダード(株)  使用期間：約19年	洗面化粧台のキャビネットが落下し、軽傷を負った。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者   (受付:2023/12/15)
2023-1390 2022/11/00  (事故発生地) 群馬県	洗面化粧台  SJ-75M3JK  タカラスタンダード(株)  使用期間：約20年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者   (受付:2023/12/15)
2023-1391 2023/11/13  (事故発生地) 熊本県	洗面化粧台  SCU-75M3PK  タカラスタンダード(株)  使用期間：約21年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者   (受付:2023/12/15)

## 製品区分： 04.家具・住宅用品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2023-1392 2023/11/14  (事故発生地) 埼玉県	洗面化粧台  SCU-75M3PK  タカスタンダード(株)  使用期間：約19年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者   (受付:2023/12/15)
2023-1393 2023/11/27  (事故発生地) 東京都	洗面化粧台  SHC-75MK  タカスタンダード(株)  使用期間：約19年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、現時点での事故発生率及び危害の程度が低いと判断し、既製品に対する措置はとらないが、今後の事故発生状況を注視し、必要に応じて対応することとした。 なお、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者   (受付:2023/12/15)
2023-1394 2023/11/29  (事故発生地) 栃木県	洗面化粧台  SCU-75M3PK  タカスタンダード(株)  使用期間：約21年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者   (受付:2023/12/15)
2023-1543 2022/11/00  (事故発生地) 神奈川県	洗面化粧台  SCU-75M2K  タカスタンダード(株)  使用期間：約19年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者   (受付:2024/01/19)

## 製品区分： 04.家具・住宅用品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通 知者 受付年月日
2023-1544 2023/12/03  (事故発生地) 愛知県	洗面化粧台  SCU-75M3PK  タカラスタンダード(株)  使用期間：約20年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者   (受付:2024/01/19)
2023-1545 2023/12/11  (事故発生地) 大阪府	洗面化粧台  SJ-75M3JK  タカラスタンダード(株)  使用期間：約19年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者   (受付:2024/01/19)
2023-1546 2023/12/08  (事故発生地) 神奈川県	洗面化粧台  SCU-75M2K  タカラスタンダード(株)  使用期間：約21年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者   (受付:2024/01/19)
2023-1547 2023/12/16  (事故発生地) 神奈川県	洗面化粧台  SCU-75M2K  タカラスタンダード(株)  使用期間：約19年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者   (受付:2024/01/19)

## 製品区分： 04.家具・住宅用品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2023-1548 2023/12/22  (事故発生地) 奈良県	洗面化粧台  SJ-75M3RK  タカラスタンダード(株)  使用期間：約19年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者   (受付:2024/01/19)
2023-1549 2023/12/28  (事故発生地) 熊本県	洗面化粧台  SCU-75M3RK  タカラスタンダード(株)  使用期間：約20年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者   (受付:2024/01/19)
2023-1763 2023/12/31  (事故発生地) 千葉県	洗面化粧台  SCU-75M2K  タカラスタンダード(株)  使用期間：約19年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者   (受付:2024/02/22)
2023-1764 2024/01/10  (事故発生地) 奈良県	洗面化粧台  SCU-75M3PK  タカラスタンダード(株)  使用期間：約20年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者   (受付:2024/02/22)

## 製品区分： 04.家具・住宅用品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2023-1765 2024/01/12  (事故発生地) 埼玉県	洗面化粧台  SCU-75M2K  タカラスタンダード(株)  使用期間：約18年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者   (受付:2024/02/22)
2023-1766 2024/01/08  (事故発生地) 大阪府	洗面化粧台  SCU-75M2K  タカラスタンダード(株)  使用期間：約21年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者   (受付:2024/02/22)
2023-1767 2023/12/28  (事故発生地) 鹿児島県	洗面化粧台  SCU-75M3PK  タカラスタンダード(株)  使用期間：約21年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者   (受付:2024/02/22)
2023-1768 2024/01/25  (事故発生地) 新潟県	洗面化粧台  SCU-75M2K  タカラスタンダード(株)  使用期間：約19年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者   (受付:2024/02/22)

## 製品区分： 04.家具・住宅用品

管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2023-1769 2024/01/30  (事故発生地) 大阪府	洗面化粧台  SJ-75M3JK  タカラスタンダード(株)  使用期間：約20年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者  (受付:2024/02/22)
2023-1091 2023/09/11  (事故発生地) 愛知県	踏み台(アルミ製)    使用期間：不明	踏み台を使用中、天板が破損して転倒し、軽傷を負った。	事故品に異常は認められず、事故品を設置していた踏み石から事故品の支柱がずれたことで、乗っていた被害者がバランスを崩して転落し、転倒した事故品の支柱に被害者の身体が接触したものと推定される。 なお、取扱説明書には、「踏み台が安定しない床や地面には設置しない。踏み台が傾いて転倒や転落の恐れがある。」旨、記載されている。	製造事業者は、製品に起因しない事故とみているため、措置はとらなかった。	製造事業者  (受付:2023/10/13)
2023-0262 2023/04/00  (事故発生地) 三重県	扉(クローゼット用)    使用期間：約3年	クローゼットの扉を開閉しようとしたところ、金具が外れて扉が倒れ、軽傷を負った。	事故品は、2つある吊り金具の片方の嵌合が不十分な状態で設置されていたため、扉の開閉をした際に、他方の吊り金具に過大な負荷が加わり嵌合が外れ扉が倒れたものと推定される。	製造事業者は、据付・工事の不良とみられる事故であることから、措置はとらなかった。	製造事業者  (受付:2023/05/17)

## 製品区分： 05.乗物・乗物用品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2022-1846 2022/03/03  (事故発生地) 千葉県	自転車  使用期間：約4年4か月	ネット通販で購入した自転車で走行中、前ホークが折損して転倒し、顔に裂傷を負った。  (軽傷)	事故品は、事故発生以前に車体に強い衝撃を受けて、ハンドルバーが破損し、前ホークが変形した状態であったが、継続使用されたことで、前ホークの亀裂が進展し、破断したものと推定される。 なお、販売事業者は、事故発生以前のハンドルバー破損時に、前ホークが変形した状態であり、使用できない旨伝えていた。また、取扱説明書には、「変形やひび割れ、ネジの緩み等、異常があるときは乗らない。」旨、記載されている。  (E1)	輸入事業者は、被害者の誤った使用方法による事故であることから、措置はとらなかった。	消費者センター  (受付:2022/11/16)
2023-1090 2023/04/10  (事故発生地) 埼玉県	自転車  使用期間：約6か月	自転車で走行中、前輪がロックして転倒し、軽傷を負った。  (軽傷)	事故品は、走行中にダイナモ式前照灯のランプホルダーとヘッドケースを接続するねじ及び取付ナットが前輪のスポークに巻き込まれたことで、前輪がロックしたものと推定されるが、ねじ及び取付ナットの締め付けに異常が認められないことから、当該部品を巻き込んだ原因の特定はできなかった。  (G1)	輸入事業者は、事故原因が不明であるため、措置はとらなかった。	消費者センター  (受付:2023/10/13)
2023-0881 2023/06/15  (事故発生地) 愛知県	自転車用ライト（LED、リチウムイオン電池式）  HL-EL051RC  (株)キャットアイ  使用期間：不明	充電中の自転車用ライトが爆発し、床が焦げた。  (拡大被害)	電池セルが異常発熱して焼損したものと推定されるが、電池セルの焼損が著しく、異常発熱した原因の特定はできなかった。  (G3)	輸入事業者は、事故原因が不明であるため、既製品に対する措置はとらなかった。 なお、当該製品は既に販売を終了している。	輸入事業者  (受付:2023/09/07)
2023-1121 2023/10/09  (事故発生地) 岡山県	電動車いす（ハンドル形、四輪）  不明  不明  使用期間：約2年	ネット通販で購入した電動車いす付近から出火し、店舗兼住宅を全焼した。  (拡大被害)	事故品は、基板上のバッテリーの+接続部周辺において、トラッキング現象が生じて異常発熱し、基板接続配線の被覆部から出火して、樹脂製ボディ全体に燃え広がったものと推定されるが、トラッキング現象が生じた原因の特定はできなかった。  (G3)	製造事業者等が不明であるため、措置はとれなかった。	消防機関  (受付:2023/10/20)

製品区分： 05.乗物・乗物用品

管 理 番 号 事 故 発 生 年 月 日	品 名	事 故 通 知 内 容	事 故 原 因	再 発 防 止 措 置	情 報 通 知 者 日 受 付 年 月
2023-0784 2023/08/08  (事故発生地) 愛媛県	幼児用乗物（三輪車）  使用期間：約2年	三輪車付近から出火し、周辺を焼損した。  (拡大被害)	事故品は乾電池式ブザーが装着されていたが、残存していた電池は充電式の二次電池（ニカド又はニッケル水素電池）であり、ブザー付近から発火した可能性が考えられるが、焼損が著しく、詳細な使用状況等が不明であり、原因の特定はできなかった。  (G1)	製造事業者等が不明であるため、措置はとれなかった。	消防機関  (受付:2023/08/18)
2023-1333 2023/11/08  (事故発生地) 福岡県	立ち乗り式電動二輪車（リチウムイオンバッテリー、充電式）  使用期間：約6年	ネットオークションで購入した立ち乗り式電動二輪車を充電中、立ち乗り式電動二輪車付近から出火し、周辺を焼損した。  (拡大被害)	電池セルが異常発熱して焼損したものと考えられるが、焼損が著しく、全ての電気部品を確認できなかったことから、原因の特定はできなかった。  (G1)	製造事業者等が不明であるため、措置はとれなかった。	消防機関  (受付:2023/12/05)

## 製品区分： 06.身のまわり品

管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2023-1436 2023/12/11  (事故発生地) 広島県	ガス抜き器  A-02  (株) ハックベリー  使用期間：約3日	ガス抜き器を使用していたところ、 グリップが折れて手に裂傷を負った。	事故品は、グリップの中央部までしか鉄芯 が入っており、樹脂（ABS）のみの区間 が存在していたこと、成形時に樹脂内部に大 きな空気溜まりが生じていたこと、及び、樹 脂と鉄芯の境界部における肉厚管理が不十分 であったことから、缶に穴を開ける際の負荷 に樹脂が耐えきれず、樹脂と鉄芯の境界部分 が破断したものと推定される。	輸入事業者は、暫定対策として現品回収 と代替品の提供を、恒久対策としてABS グリップ内部の鉄芯がグリップ全体に行き 渡る構造への変更を実施することとした。	輸入事業者   (受付:2023/12/26)
2023-1289 2021/00/00  (事故発生地) 岡山県	デスクマット  マ-517N  コクヨS&T(株)(現 コク ヨ(株))  使用期間：約4年	デスクマットを使用していたとこ ろ、マットとの接触部分に皮膚炎を発 症した。	当該デスクマットには皮膚感作性物質であ るピリジン系有機抗菌剤(2, 3, 5, 6- テトラクロロ-4-[メチルスルホニル]ピ リジン)が含有されていることから、このピ リジン系有機抗菌剤との断続的な接触によ り、アレルギー性接触皮膚炎を発症したも のと推定される。	販売事業者は、注意喚起、製品の回収及 び交換を実施するため、新聞及びホーム ページに社告を掲載するとともに、Web 広告、一般雑誌広告及び医師会関連雑誌 の広告に回収案内を掲載している。また、販 売店経由でユーザーに回収案内を行い、自 社カタログにもその旨を記載したチラシを 挿入している。	製造事業者   (受付:2023/11/27)
2023-1290 2023/01/00  (事故発生地) 富山県	デスクマット  マ-568N  コクヨS&T(株)(現 コク ヨ(株))  使用期間：不 明	デスクマットを使用していたとこ ろ、マットとの接触部分に皮膚炎を発 症した。	当該デスクマットには皮膚感作性物質であ るピリジン系有機抗菌剤(2, 3, 5, 6- テトラクロロ-4-[メチルスルホニル]ピ リジン)が含有されていることから、このピ リジン系有機抗菌剤との断続的な接触によ り、アレルギー性接触皮膚炎を発症したも のと推定される。	販売事業者は、注意喚起、製品の回収及 び交換を実施するため、新聞及びホーム ページに社告を掲載するとともに、Web 広告、一般雑誌広告及び医師会関連雑誌 の広告に回収案内を掲載している。また、販 売店経由でユーザーに回収案内を行い、自 社カタログにもその旨を記載したチラシを 挿入している。	製造事業者   (受付:2023/11/27)
2023-1187 2018/08/06  (事故発生地) 宮崎県	バッテリーパック(リチウム イオン、ルーター用)  使用期間：約2年	ルーター用バッテリーパックから火 が出た。	電池セルが異常発熱して焼損したものと考え られるが、焼損が著しく、詳細な使用状況 等が不明であり、原因の特定はできなかった。	輸入事業者は、被害者の不注意による事 故とみているため、措置はとらなかった。	輸入事業者   (受付:2023/11/06)

製品区分： 06.身のまわり品

管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2023-1188 2020/12/01  (事故発生地) 沖縄県	バッテリーパック（リチウムイオン、ルーター用）  使用期間：約3年	ルーター用バッテリーパックから火が出た。  (製品破損)	電池セルが異常発熱して焼損したものと考えられるが、焼損が著しく、詳細な使用状況等が不明であり、原因の特定はできなかった。  (G1)	輸入事業者は、被害者の不注意による事故とみているため、措置はとらなかった。	輸入事業者  (受付:2023/11/06)
2023-1469 2023/07/26  (事故発生地) 神奈川県	バッテリーパック（リチウムイオン、電動アシスト自転車用） NKY450B02（BE-ENDF635用）  パナソニック サイクルテック（株） 使用期間：不明	電動アシスト自転車用のバッテリーから火が出て、周辺を焼損した。  (拡大被害)	電池セル周辺の水分が抜けにくい構造であったため、滞留した水分が電池セルのカシメ部から浸入したことにより、内部短絡が生じて異常発熱し、焼損したものと推定される。  (A1)	製造事業者は、2020年4月21日付けホームページ及び翌22日付け新聞に社告を掲載するとともに、販売先に書面及びチラシ・ポスターで協力要請し、顧客名簿より電話又はダイレクトメールで個別に連絡し、バッテリーパックの無償交換を実施している。	製造事業者  (受付:2024/01/04)
2023-1205 2023/06/28  (事故発生地) 熊本県	バッテリーパック（リチウムイオン、電動アシスト自転車用） NKY322B02  パナソニック サイクルテック（株） 使用期間：不明	電動アシスト自転車用のバッテリーパックが破裂した。  (製品破損)	電池セルが異常発熱して焼損したものと推定されるが、電池セルの焼損が著しく、原因の特定はできなかった。  (G3)	製造事業者は、事故原因が不明であるため、措置はとらなかった。	製造事業者  (受付:2023/11/10)
2023-1731 2023/07/28  (事故発生地) 大阪府	バッテリーパック（リチウムイオン、電動アシスト自転車用） NKY514B02（BE-ELMD03用）  パナソニック サイクルテック（株） 使用期間：約8年	電動アシスト自転車用のバッテリーパック付近から異音がして発煙した。  (製品破損)	電池セルが異常発熱して焼損したものと推定されるが、原因の特定はできなかった。  (G3)	製造事業者は、事故原因が不明であるため、措置はとらなかった。	製造事業者  (受付:2024/02/16)

## 製品区分： 06.身のまわり品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2023-1051 2023/09/23  (事故発生地) 愛知県	バッテリーパック（リチウムイオン、電動工具用）  BL1860（互換品）  不明  使用期間：約2年3か月	ネット通販で購入した電動工具用バッテリーパックを充電中、バッテリーパック付近から異音が出て出火し、周辺を焼損した。	非純正品のバッテリーパックに、セル間の電圧のアンバランスを検知する回路がない構造であったため、過充電により異常発熱し、焼損したものと推定される。	輸入事業者が不明であるため、措置はとれなかった。 なお、NITEでは、プレスリリース等を通じて事故防止のための注意喚起を行っている。	消防機関    (受付:2023/10/06)
2023-1103 2023/10/07  (事故発生地) 北海道	バッテリーパック（リチウムイオン、電動工具用）  BL1460（互換品）  不明  使用期間：約4か月2回	ネット通販で購入した電動工具用バッテリーパックを充電中、バッテリーパックから出火して周辺を焼損した。	非純正品のバッテリーパックに、セル間の電圧のアンバランスを検知する回路がない構造であったため、過充電により異常発熱し、焼損したものと推定される。	輸入事業者が不明であるため、措置はとれなかった。 なお、NITEでは、プレスリリース等を通じて事故防止のための注意喚起を行っている。	消防機関    (受付:2023/10/16)
2023-1177 2023/10/00  (事故発生地) 岐阜県	バッテリーパック（リチウムイオン、電動工具用）  BL1860（互換品）  不明  使用期間：約7か月	ネット通販で購入した電動工具用バッテリーパックを充電中、バッテリーパック付近から出火し、周辺を焼損した。	非純正品のバッテリーパックに、セル間の電圧のアンバランスを検知する回路がない構造であったため、過充電により異常発熱し、焼損したものと推定される。	輸入事業者が不明であるため、措置はとれなかった。 なお、NITEでは、プレスリリース等を通じて事故防止のための注意喚起を行っている。	消防機関    (受付:2023/11/02)
2023-1274 2023/11/03  (事故発生地) 静岡県	バッテリーパック（リチウムイオン、電動工具用）  使用期間：不明	ネット通販で購入した電動工具用バッテリーパックを充電中、バッテリーパック付近から出火し、周辺を焼損した。	非純正品のバッテリーパックの電池セルが異常発熱し、焼損したものと考えられるが、電池セルの焼損が著しく、詳細な使用状況等が不明であり、原因の特定はできなかった。	製造事業者等が不明であるため、措置はとれなかった。 なお、NITEでは、プレスリリース等を通じて事故防止のための注意喚起を行っている。	消防機関    (受付:2023/11/22)

製品区分： 06.身のまわり品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2023-1413 2023/12/07  (事故発生地) 岐阜県	バッテリーパック（リチウムイオン、電動工具用）  使用期間：約10か月	ネットオークションで購入した電動工具用のバッテリーパックを充電中、バッテリーパック付近から出火した。  (製品破損)	事故品に出力電圧の高い他社製ACアダプターを接続して充電したため、保護回路が故障して過充電保護機能が働かず、電池セルが過充電となって異常発熱し、出火した可能性が考えられるが、焼損が著しく、全ての電気部品が確認できなかったことから、原因の特定はできなかった。  (G1)	製造事業者等が不明であるため、措置はとれなかった。 なお、NITEでは、プレスリリース等を通じて事故防止のための注意喚起を行っている。	消防機関  (受付:2023/12/20)
2023-0997 2023/07/26  (事故発生地) 滋賀県	靴（サッカー用）  使用期間：約2日	子供が靴を履いていたところ、靴底がはがれて転倒し、軽傷を負った。  (軽傷)	事故品は、接着剤が劣化したことでアウトソールが剥離したものと考えられ、同等品の検証では高温下に置かれることで接着強度が低下することが確認されたが、事故品の保管状況や使用環境等の詳細な状況が不明なため、原因の特定はできなかった。  (G1)	輸入事業者は、想定外の温度下での使用による事故とみているため、既製品に対する措置はとらなかったが、今後製造する製品は接着を強化する予定である。	輸入事業者  (受付:2023/09/25)

製品区分： 09.乳幼児用品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2023-1331 2023/11/18  (事故発生地) 愛知県	乳母車（折り畳み式）  使用期間：約1年3か月	ネット通販で購入した乳母車を使用していたところ、脚部が折れた。	事故品の事故発生以前の詳細な使用状況が不明であるが、事故品の折損部に成形不良等の異常は認められないことから、事故発生以前に前方から過大な衝撃力が加わったことにより、前輪取付部に亀裂が発生し、その後の荷重で亀裂が進展して折損したものと考えられ、製品に起因しない事故と推定される。	輸入事業者は、製品に起因しない事故であるため、措置はとらなかった。	消費者センター  (受付:2023/12/05)
		(製品破損)	(F2)		